



Events | イベント

木津川アートを支え、盛り上げようという市民からの企画イベント。回を増すごとにパワーアップ。ここで繋がった人々の輪が、木津川市の未来を面白くしていきます。



木津川アート 撮影会



パナソニックのデジタルカメラ「LUMIX」とのコラボレーション企画。写真家佐藤仁重さんによるスナップ撮影のコツなどのレクチャーを受けた後、展示会場をそれぞれ自由に散策し撮影した。風景の切り取り方、アート作品への視点にキラリと光る個性的な写真が揃った。



天平浪漫に
タイムスリップ



恭仁宮跡は、かつて日本の都だった地。天平ロマンをたどる恭仁宮跡見学ツアーと万葉講演会を行いました。

村田正博さんによる講演は、この地で詠われた万葉集をわかりやすく読み解いてくださり、聴講者は150名を超え、大盛況。恭仁宮跡見学ツアー案内人は、山城郷土資料館、松尾史子さん。



アーティスト
トーク

出展作品について、作家本人からの作品解説や制作秘話などを聞くことができました。木津川アート2018の出展作家は30組。そのうち3分の2が初参加のみなさん。出身地も作品ジャンルも様々なアーティストたちのお話は興味深いものが盛りだくさんでした。



木津川
アート
ツアー



恒例のツアーが、今回は会期中に3回開催されました。案内人解説に加えて、作家による展示会場での作品解説や、美味しいお弁当つき。泉川温泉での昼食の回もありました。お土産付きで参加者のみなさんにも大好評のツアーとなりました。



泉川温泉での昼食

ナイトツアー



木津川アート2012で大好評だった「ナイトツアー」が2018年に復活。野外展示のライトアップや、参加者に配られる提灯、この日だけ展示された作品など、一夜限りでしたが、とても面白い企画になりました。参加者は総勢100名。列をなして恭仁宮跡付近を歩く風景が印象的でした。



〈展示作家〉
穴井佑樹／奥中章人／加藤史江
志村陽子／肖麗／竹中洋平
成田直子／新山浩＋神戸市立科学技術高校
橋本次郎
〈協力者〉
糸田泰明(特別展示)
akira_you(イルミネーション)
Reset 比田克弘(照明)
小林一博(生演奏)



水源からの冒険ツアー

ツアー解説は石崎光二さん



鎌倉時代に造られ、現在も地域の人々の手によって守られ、使用されている「大井手用水」を、水源地である和東から瓶原まで流れに沿って巡りました。丁寧な解説のもと、普段は入ることのできないトンネルの中に入るなど、見どころたくさんツアーとなりました。

ふれあいひろば inかも



暮らしやすい地域づくりの一環として、木津川市社会福祉協議会の加茂地域の役員さんが、地元の野菜や加工品を販売されました。売上金は地域の福祉活動に還元されました。

フォトジェニック



協力：TWO GOOD (有)アズリアル (株)レクストライブ

SNSで「#木津川アート」「#木津川アート花」のハッシュタグをつけて投稿された開催風景や作品、瓶原地域の花の写真を、木津川市役所1階の住民活動スペースで投影。2018年の作品だけではなく過去の作品も投稿され、市役所の1階を楽しい空間に変えました。

恭仁っ子バス

木津川アート期間中、JR加茂駅と恭仁宮跡を結ぶシャトルバスの中に、恭仁っ子たちが作った特別な空間が登場しました。恭仁っ子とは瓶原で育つ子ども達のこと。加茂駅から会場までの15分ほどの道のりが、とても楽しい時間となりました。



志村陽子×橋本次郎



コラボレーションライブ

複数のアーティストによるコラボレーションが観られるのも、木津川アートの面白さ。今回も、急遽実施されたライブを含め、数々のコラボレーションがうまれました。



竹中洋平×Chacky Kato



奥中章人×竹中洋平×堀内恵



伊吹拓×橋本次郎×竹中洋平×堀内恵



成田直子×マルガサリ

ショップ



井平尾にある旧井久保酒造食品店をお借りしてショップ運営を行いました。オリジナルグッズ、アーティストグッズ、恭仁宮大学で制作した冊子、地元の野菜、お弁当の販売に加え、休憩所もかねました。

恭仁宮大学 制作展

2017年、瓶原地域を深く知るため、地域住民の協力のもと様々な作品を制作しました。参加者がテーマを定めて調査をおこない、作り上げた作品の成果発表展。



出展作家によるオリジナルグッズがたくさん！

